

令和元年第2回定例会一般質問要旨

◎高橋議員

1. 今後の町道の整備について

現代の車社会に必要な不可欠なインフラとしての一つである道路ですが、それらの中には町で管理している町道があり、産業の発展、生活の向上、近隣の街との交流、子どもたちの通学のためなど、様々な目的で布設・整備し続けてきましたが、これからの情勢を見据えた町道の整備・維持管理について以下に質問します。

- ①現状の町道の概要（総延長、号線他、整備状況、舗装率、管理上の種別など）と、これまでの経緯（最初の町道、最新の町道、最初の補修など）について伺います。
- ②これまで行ってきた既設町道の改修（改良）工事は、どのような選定基準・順番で行ってきたのか、また、今後の町道整備の予定（未整備区間を道路に、砂利道を舗装に、舗装道路の改修など）についてどのような選定基準・順番で、どのような計画をお持ちなのか伺います。
- ③町民から、利用していない町道・道路用地などを売却して欲しいなどの声があった場合の対応として、どのような考えをお持ちなのか伺います。
- ④町道の除雪体制ですが、除雪車の運転手のなり手不足・高齢化などが課題となっている中、今後の管理・出動体制についてどのような考えをお持ちなのか伺います。
- ⑤子供たちの交通事故を避けるために、スクールゾーンの中にある町道への安全対策などに対して、どのような考えをお持ちなのか伺います。

令和元年第2回定例会一般質問要旨

◎但木議員

1. 10月から実施される「幼児教育・保育の無償化」による給食費負担の町の対応について

「幼児教育・保育の無償化」に伴い、免除対象を除く3歳以上児の給食実費負担がいよいよ10月から実施されようとしています。

給食費を納めることで、これまでの保育料を上回る世帯はないとのことではありますが、町はこれまでも子育て支援として様々な独自の支援を行っており、今回の給食費の実費負担も子育て支援策のひとつと考え、保護者には求めないという考えはできないのかお伺いします。

2. 運転免許証を返納しても住み続けられる町づくりについて

高齢ドライバーによる事故のニュースが後を絶ちません。

免許証返納の問題がクローズアップされてからも、なかなか進んでいないとの報道も耳にします。

車社会の今、高齢者にとって免許証の返納は生活を大きく変えてしまうことにもなりかねない、そのことが決断を遅らせる一つの要因とも考えられます。

ただ返納して解決ではなく、その後も住み続けられるための公共交通機関のあり方も含めた町づくりを考えなければならないと思いますが、町の考えをお伺いします。

令和元年第2回定例会一般質問要旨

◎三田議員

1. スター温水プールの冬期間の営業再開について

近年温暖化に伴い、スキー場のオープン期間が短くなっており、スキー少年団の活動の場も確保しづらく、冬期間のスポーツに携わる時間が少なくなっております。

少年団活動を考えると水泳の少年団の活動が近年活発であり、本町の今の子ども達の人数を考えると、チームスポーツもありますが個々の能力を発揮できる少年団も増加していると感じています。

スターは以前新聞にも取り上げられていたように利用者が増え、トレーニングルーム、ウォーキングスペース、武道館も冬期間利用できますが、経費削減から冬期間閉鎖している温水プールについても再開し、健康増進を図っていただければと思いますが、考えを伺います。

2. 登下校時の児童・生徒の安全確保について

役場前の豊田宅も更地になり、車や歩行者の方々には安全が増したように思います。

しかしながら児童・生徒達の登下校の際に時々横並びで歩いているのが見受けられ、安全指導の強化が必要ではと思いますが現状はどのような指導をしているか伺います。

3. 児童相談所との連携について

先日の札幌の2歳児の衰弱死については、保護者の育児放棄、虐待があり悲しい報道に心を痛めています。

児童相談所への相談件数の増加や人員の配置が少ないことによる対応の遅れが、これから起きることがないようにしてほしいと思います。

本町には児童相談所がないことから、小さな子どもがいると相談に行けないこともあるかもしれないと心配しています。

今回のようなことが起きないように願っていますが、本町での現状について及び児童相談所とどのような連携を図っているか伺います。